

株式会社学情

2023年10月期・第1四半期 決算補足説明資料

(インタビュー形式での資料となります)

(3) マーケット環境

2023年3月30日

東証プライム上場：証券コード2301

Q. 足元の受注は好調ということですが、採用マーケット全体をどのように捉えていますか？

企業の採用ニーズは高止まりし、コロナ前以上に人手不足感が強まっていると言っても過言ではありません。東京商工リサーチの調査では、2023年2月に人手不足倒産が急増し、前年同期の2.6倍になっているという結果が出ています。行動制限の緩和を受けて、ホテルや観光などサービス業の求人が急増している他、人手不足感の強いIT業界でも採用を増やす動きが加速しています。

Q. 採用マーケットの中でも、若手人材の採用環境はいかがですか？

求職者優位な「売り手市場」の様相が強まっています。人手不足感が強まっていることや、デジタル領域の強化・事業の新陳代謝が必要になっていることを受け、社内の活性化やイノベーションの推進を期待し、とりわけデジタルネイティブな若い世代の経験者採用を強化する企業が増えています。

また、「中途採用比率の公表義務化」やD&Iの推進を受け、大手企業を中心に第二新卒などを対象にした通年採用を導入する動きが加速しています。欠員募集だけでなく、人的投資の強化や中長期的な成長を見据えた採用のお引き合いも増加の傾向です。

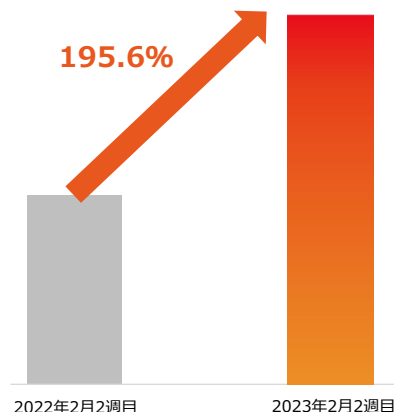
VUCAの時代と呼ばれる現在は、働き手による主体的なキャリア形成への関心が高まっています。特にZ世代・ミレニアル世代にあたる20代は、「キャリアの自律」への関心が高く、希望するキャリアを実現するために「転職」を選択する20代も増える見通しです。企業間の労働移動が活発になることで、当社に求められる役割はより大きくなると考えています。



Q. 「売り手市場」となってくると、効果が心配です。会員数を増やすことが難しくなるのではないのでしょうか？

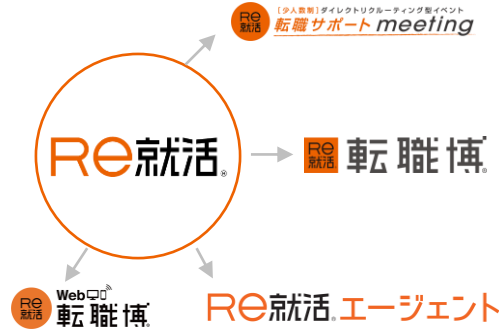
おかげさまで、「Re就活」の新規会員登録数は前年同時期比を上回っています。ユーザーからの支持と、戦略的な広告投資が相互に作用し、2023年2月には週間新規会員登録数が過去最高を記録し、全同時期比195.6%の伸びとなりました。たしかに、業界全体では新規会員登録数が前年割れとなっているサービスも多いようですが、当社は順調に伸ばすことができます。

Re就活
週間新規会員登録数



Q. 売り手市場の環境下でも、新規会員登録を伸ばすことができている要因は、どのような点が考えられますか？

大きな要因は2つあると考えています。1点目は、求職者とのタッチポイントを複数設けていることです。転職サイト「Re就活」をはじめ、合同企業セミナー「転職博」「転職サポートmeeting」や、オンライン合同企業セミナー「Web転職博」など、情報収集のチャンネルを複数提供することで、ユーザーの利便性を高め、支持を得られていると評価しています。



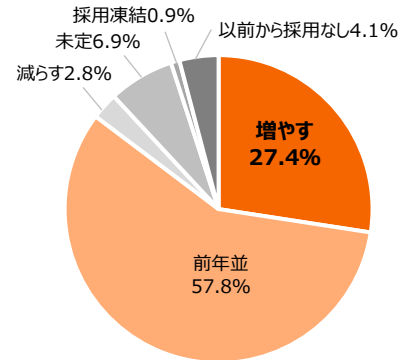
2点目は新卒領域とのシームレス化を実現できている点です。就職（ファーストキャリア）から、転職までの期間が短くなっている現在は、就職支援の領域でサービスを展開し企業・ブランド認知を得ていることが、転職支援の領域での大きなアドバンテージになります。オリコン顧客満足度調査 学生満足度No.1のスカウト型就職サイト「あさがくナビ」※1や、来場数No.1の合同企業セミナー「就職博」※2など、就職支援の領域でもユーザーからの支持を得ていることが強みとなっています。また2021年には、仕事・キャリアに関する情報を発信するWebメディア「20代の働き方研究所」をリリースし、転職検討時以外にもユーザーと接点を持ち続けることができるチャンネルを新たに作りました。新卒採用領域と、経験者採用領域のシームレス化を見据えた対応が出来ていた点も、「Re就活」のユーザー数増大に寄与していると考えています。

※1：2022年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位
 ※2：2023年 東京商工リサーチ調査 2022年開催・新卒学生対象 合同企業セミナー 来場数 第1位

Q. 新卒採用マーケットの状況はいかがでしょうか？

新卒採用マーケットも採用ニーズがさらに拡大しています。当社が実施した2024年卒の「採用動向調査」においては、4社に1社が、新卒採用の採用数を「増やす」と回答しています。採用数を増やすトレンドは続いています。業種別でも全ての業種で「増やす」が「減らす」を上回りました。

2024年卒採用の採用数



※2023年1月実施「人事担当者アンケート」より

Q. 2025年卒から、インターンシップに関するルール変更があるようですが、この点はどのように捉えていますか？

学生のキャリア支援に関連する市場の拡大と、新卒採用のさらなる早期化を想定しています。ルール変更に伴い、「一定の条件下で、インターンシップと採用の連携が可能になる」他、「オープン・カンパニー」というカテゴリが新設されたことにより、就業体験を伴わない「企業セミナー」や「ワークショップ」の実施も可能になります。新設された「オープン・カンパニー」は、学生・企業ともに参画しやすい形態ですので、学生のキャリア形成支援に関連する市場は拡大し、さらに早期化の傾向が強まる見通しです。ルールが変わるタイミングですので、全国求人情報協会や日本就職情報出版懇話会にも加盟し、学生が「安心して利用できるサービス」、学校関係者が「安心して、学生に紹介できるサービス」を提供している当社の役割は大きくなると自負しています。学生が安心して、キャリア形成や就職活動準備ができる情報を提供していきたいと考えています。